



# 未来への一步

~Let's create the future together~

第043号

発行：兵庫県立播磨特別支援学校

はりゴン

〒679-4002 たつの市揖西町中垣内乙135番地1

TEL (0791) 66-0091 URL <http://www.hyogo-c.ed.jp/~harima-sn/>

FAX (0791) 66-0092 E-mail [harima-sn@hyogo-c.ed.jp](mailto:harima-sn@hyogo-c.ed.jp)



## 龍野JC職場等体験実習

10月27日(火)~29日(木)の3日間、普通科・職業科1年生対象に龍野JC職場等体験実習を実施しました。播磨福祉事業館様・たつの市役所様・揖保川図書館様の3箇所に分かれて取組みました。実習先については、龍野青年会議所様の協力を得ており、40年あまり継続的に協力いただいております。感謝申し上げます。  
職業自立を目指す第一段階として、就業に対する意欲・意識を高める良い機会になりました。

## パラリンピックに関する講演会

10月16日(金)5・6限に、本校普通科卒業生で2016年リオパラリンピックの車いす陸上日本代表、永尾嘉章様を講師にお招きし、オリンピック・パラリンピック・ムーブメント展開事業講演会を実施しました。「みんなが主役 共生社会」という演題で、ご自身の高校時代の話も交えながら、競技を始めたきっかけやパラリンピックで学んだことなどをわかりやすくお話くださいました。何事もあきらめないことが大切で、周りの応援があったからこそ競技を続けてこられたそうです。大変貴重な体験談を生徒の皆さんはとても熱心かつ真剣に聴くことができました。世界で活躍されている卒業生の姿は、生徒の皆さんの心に強く残りました。

感想の一部を紹介します。

- ・結果がどうであろうと、とりあえず挑戦(トライ)してみる事が大切なんだと感じました。自分がトライできることは、そのことで周囲の理解であったり応援であったり認めてもらえるということを教わりました。「どんなにしんどい時でも好きなことならやってみよう」ということを聴き、自分も好きなことを見つけないかと思いました。(3年男子)
- ・何気ない日々の中こ播磨養護学校(当時)で、永尾さんが陸上というものに出会ったように、私も何気ない日々を大切にし没頭できることや、人との出会いを大切に過ごしていきたいと思いました。「2回の大きなケガをした」という話がありましたが、その状態でも練習をされていたと聴き、とても驚きました。きっと私ならそのようなことはできないと思ったからです。永尾さんの陸上への熱い思いをととても感じました。これからの人生の中で、私も全力でできるものを作って、しっかりと結果が出せるように根気強く自分と向き合い頑張ります。(3年女子)
- ・僕には大きな夢があります。今回の講演の話で、永尾さんにその夢を応援していただけた気がして、これから努力していこうと思います。夢に向かって突き進んでいる人の話を聴くことができ、とても有意義に感じました。また、共生社会についての話はとても深いと思いました。僕も共生社会に向けて、たくさんの人と理解しあおうという気持ちがめばええました。またこれからの人生で、共生社会への意識を持ち続けようと思います。(2年男子)



### 職員心肺蘇生法講習会

### 寄宿舎避難訓練

10月1日(木)に西はりま消防組合たつの消防署の救急隊員の皆様を講師にお招きし、職員心肺蘇生法(AEDを含む)講習会を実施しました。新型コロナウイルス感染症対策に配慮しての手順を確認した後、各グループに分かれ実技を通して学びました。緊急時に落ち着いて対応できるよう、全職員が真剣に取り組めました。

10月22日(木)に寄宿舎において第2回避難訓練を行いました。突然の非常ベルに、「火事だ!」と思った生徒も多く驚いていましたが、パニックになることなく、先生方の指示に従いスムーズに避難行動ができました。

